

3月 第二例会・婦人の夕べ (3月16日(金)銀座4丁目ライオンビヤホールにて)

◆銀座LC 2018年「婦人の夕べ」プログラム

【第一部 式典】17:30~18:00

- | | | |
|------------------|-------|-----|
| 1、開会のゴング | 会長 | 越村L |
| 2、国家君が代、ライオンズヒム | 斉唱 | 全員 |
| 3、ゲスト・ビジターの紹介 | 幹事 | 平山L |
| 4、実行委員長挨拶 | 第三副会長 | 仲L |
| 5、会長挨拶 | | 越村L |
| 6、幹事報告 | 幹事 | 平山L |
| ▶「銀座ワイン会」開催のお知らせ | | |
| 7、閉会のゴング | 会長 | 越村L |



開会のゴング 会長 越村

◆会長 越村Lの開始のゴングで開会です。

◆国家、ライオンズヒムの斉唱の後、ゲスト紹介になり本日の講師が紹介されました。

◆「婦人の夕べ」実行委員長の第三副会長仲Lより「楽しく飲食してください」との挨拶があり、「今晚の講師は越村会長の昔からの知り合いでもある兵頭先生です。」と紹介され、「もう一人の家族であるペットの存在について興味深いお話が聞けるものとおもっております。」



実行委員長挨拶 仲第三副会長

◆越村会長は挨拶で、『「婦人の夕べ」の開催趣旨として、当時は男性会員だけのため、設立記念例会に婦人方を慰労しようということで始まりました』と述べられました。



会長挨拶 越村L

また、講師の兵頭先生について、子供電話相談室にも出演される獣医師で兵頭動物病院の院長、公益社団法人「日本動物福祉協会」副理事長と紹介されました。

◆幹事報告は省略され、銀座LCワイン会の開催についての報告になりました。



ワイン同好会会長 平石L(右)、世話人 坂間L

3 月 第二例会・婦人の夕べ （ 3 月 16 日(金)銀座 4 丁目ライオンビヤホールにて ）



婦人の夕べ第 2 部司会 青木 L



前会長で、今期 2R2ZC 山田 L の挨拶



山田 L の We Serve にあわせて乾杯。



テールツイスターの時間は、渡辺 L です。会場のビヤホールにちなみ、自らのビール好きの話を交えて恒例の謎かけで終わりました。

◆ワイン同行会会長平石 L からの告知で 4 月 24 日（土）帝国ホテルのラ・ブラッスリーで開催。ワインのセレクトはソムリエの資格を持つ坂間 L がセレクト。坂間 L から、銀座 LC ワイン同好会らしいワインとそれに合う料理を用意していますので皆さんのご参加をと、お誘いがありました。

◆第二例会の第一部は会長の閉会のゴングで終了。休憩になりました。

◆銀座 LC 2018 年「婦人の夕べ」プログラム

【第二部 祝宴】 18:00～20:30

- 1、乾杯 前会長 山田 L
- 2、会食・歓談 全員
- 3、テールツイスターの時間 テールツイスター 渡辺 L
- 4、記念講演「動物たちの幸せのために」
兵藤哲夫 様
- 5、テールツイスター集計報告テールツイスター 渡辺 L
- 6、出席率報告 会員・出席委員
- 7、ライオンズ・ローア 現会長、前会長、元会長
- 8、また会う日まで（輪になって） 全員

◆「そろそろ定刻になります。」と 第 2 部司会の青木 L の声で第 2 部が始まりました。

◆乾杯の音頭は、前会長山田 L です。
軽妙な挨拶の後、We Serve で乾杯。

◆喉を潤し、空腹をいたしながら、あちらこちらで楽しい声や笑い声が、挙がっていました。

3月 第二例会・婦人の夕べ（3月16日(金)銀座4丁目ライオンビヤホールにて）



仲第三副会長より講演者の兵藤先生の紹介



40年来の知己である兵藤哲夫氏について語る会長越村 L。



絵本を掲げて、講演する兵藤先生



兵藤先生(中央)へ、越村会長(左)より銀座 LC のお礼が手渡されました。左は、「婦人の夕べ」担当の仲第三副会長

◆テールツイスターの時間で、担当の渡辺 L は、世界のビール事情について 2016 年の人口一人当たりのビール消費量ランキングは、大瓶換算でチェコが 1 位(226 本) アフリカのナミビアが 2 位(170 本)、オーストリア 3 位、4 位ドイツで、日本は 54 位 (65 本) と告げました。因みに渡辺 L は、ほぼ毎日大瓶 1 本(〇〇〇〇黒ラベル)をあけるので、平均的チェコ人を上回ることになり、銀座 LC では、上田 L と 1, 2 位を争っているぐらいで、このビヤホールの親会社にも貢献しているのではと、ユーモアを交えて語られました。

懐かしいビル会社の CM にもふれ、その中で、当時に最も印象に残っているのは、「男は、黙って〇〇〇〇ビール」というセリフで、今なら流行語大賞になるであろうほどに、老若男女問わずに流行ったものだったと。

最後に、恒例の謎かけで、「ビールの人気のおつまみとかけて、ザ・ピーナッツ(懐かしい)と解く、その心は、・・・」
渡辺 L が、まさに落ちを言おうとした瞬間に、どこからか嬉しそうな大きな声で、“ソーセージ”(双生児)と。会場は、うかそうかという声も多かったのですが、苦労して考えた渡辺 L、お疲れ様でした。

『やはりここは、「男は、黙って・・・」だよな』と、影の声あり。

3月 第二例会・婦人のタベ (3月16日(金)銀座4丁目ライオンビヤホールにて)



出席率報告：会員・主席委員会委員長平石 L



ライオンズ・ローアに集合した現・前・元会長



全員で「また会う日まで」を輪になって歌い、散会となりました。



*兵藤先生の講演終了後は、大忙しになり、最後はデザートを食べている途中の人も多い中で、「また会う日まで」を唄いました。
やや悲しい話も心に刻みながら、楽しい時間もすごせたのではないのでしょうか。

◆今回のゲストスピーカーについて仲 第三副会長から紹介がありました。

『自らもは動物病院も運営されている兵藤哲夫先生です。(公益)日本動物福祉協会副理事長で、ラジオの「子供電話相談室」に現在も出演されております。』

◆また、会長の越村 L に仲第三副会長から、女性にも優しい話題を講演して下さる方をとということで、兵藤先生にお願いすることになったそうです。

◆兵藤先生は現在、動物に関わることで、虐待の防止や人と動物との理想的な共存関係を追及し、実現してゆきたいと語られました。

◆『動物への酷い仕打ちの一つとして、昭和18年ごろの戦況悪化の中、当時の動物園の動物の殆どが、餌の調達も出来ずに飼育できない環境になり、ライオンや象などの大型獣は逃亡するおそれがあるということで、政府、軍部の要請で殺処分された』。餓死という手段で処分された仙台動物園の象の話には、一同深く感じるものがありました。

◆子供さんやお孫さんにも是非読み聞かせていただきたいと、「花とライオン」の絵本を紹介、朗読されました。

ライオンが狩り、食べてしまった親兎への贖罪から、残った子兎を、ライオンの子として育て、子兎が育って、事情を知った時から、狩りを止め、やがては自ら餓死を選ぶ話です。この話にも目頭を押さえる方々が何人もいらっしゃいました。

チャリティー・ダンスの会 (3月3日(土) コートヤードマリオット銀座東武ホテルB1にて)

◆昨年4月に設立された銀座 LC 社交ダンス同好会が主催のチャリティー・ダンス会が開催されました。チャリティーを兼ねて第1回の発表会も開催し、公益社団法人アニマル・ドネーションズに寄付することを決定しています。

1 ZC の小林 L や並木通り LC の田中 L、高輪 LC の方々など、多彩なメンバーにも参加していただき、同好会メンバーの知人、友人も含め 42 名による賑やかな会になりました。最初に同好会会長の五島 L と北岡 L のデモ・ダンスがあり、次に同好会メンバーによるダンスの披露がありました。その後、フリーのダンス・タイムがあり奥のスペースでは喉を潤したり、軽食で空腹をおぎないました。



◆後半は、北岡 L によるマンボの講習会があり、皆さんで楽しく練習しました。



(右)越村銀座 LC 会長から、中央 (公) アニマル・ドネーションズ代表にチャリティーとして、¥171000 円が寄贈された。(左)銀座 LC ダンス同好会会長 五島 L



(参加者全員で記念写真)

(編集：銀座 LC 広報委員会 文責：L.石田)